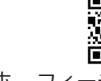




友達登録はこちら



PC・スマホ フィーチャーフォン

回…日時、場…会場、対…対象、内…内容、定…定員、費…費用、申…申し込み、問…問い合わせ ※費用・申し込みの記載のないものは無料・直接会場へ

### なんでも情報局 アンテナ

#### ☆催し

##### ○家族会による精神保健福祉相談会

回①5月19日(木)②6月15日(水)  
☆いずれも 午後1時～4時

場①市障がい者サポートセンター②福祉センター

内精神障がいや心の問題で悩んでいる方の相談に応じます。

定先着5人

場青梅精神保健福祉家族会ほっとスマイル 遠藤 ☎080-5192-2270

##### ○JRP 青梅支部写真展「源流展」

回5月20日(金)～25日(水)  
午前10時～午後6時※25日は午後5時まで

場西友河辺店ポッパルトホール  
問同支部 藤井 ☎080-1095-5602

##### ○紙芝居

回5月29日(日) 午前10時～11時

場ネッツたまぐーセンター  
内「とまがしま」、「おぶさりてい」、「しげちゃん」

定先着10人

場青梅紙芝居劇団 橋口 ☎23-7755

##### ○羽村フィル 第30回定期演奏会

回6月19日(日) 午後2時から(1時開場)

場羽村市生涯学習センターゆとろぎ  
内モーツァルト交響曲「ハフナー」、メンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」・交響曲第1番

場同楽団 峰 ☎31-8632

#### ☆会員募集

##### ○ヨガ

回月曜日(月3～4回) 午前10時～11時30分

場今井市民センター

費1回800円

場Yogaで心を癒す 西沢 ☎31-0430(午前9時～午後1時)

##### ○空手

回月・水・金曜日 午後6時30分～7時30分

場永山公園総合運動場体育館  
対年長以上

内廣瀬純子氏、空手道基礎から練習。

定10人

費月額3,500円

場空手道錬心館 嶋崎 ☎090-5788-6212

##### ○初心者向けフラダンス

回①火曜日(月3回) 午前10時～10時40分②金曜日(月3回) 午後7時～7時40分③木曜日(月3回) 4時～4時30分

場①②住友金属鉱山アリーナ青梅③新町市民センター

対①②女性③3歳～小学3年生  
内子ども連れ歓迎。

費①②4,500円③3,000円  
場プアエナOme 瀬戸 ☎090-6491-5262

##### ○水泳

回火曜日 午前11時～午後1時  
場羽村市スイミングセンター

対18歳以上

費月額3,000円、入会金1,000円  
場ワイワイシールT 田中 ☎31-5563

##### ○紙芝居

回第2火曜日 午後1時～5時  
場ネッツたまぐーセンター

内尾花栄一氏、月1回集まって色々な紙芝居を演じています。見学歓迎。

費月額1,000円  
場青梅紙芝居サークル「繭」石川 ☎090-7196-6312、☎keiko.rose.7196@docomo.ne.jp

##### ○話し方教室

回水曜日 午後8時～9時30分  
場福祉センター

内話の苦手な方、一緒に勉強しませんか。  
費月額500円

場小曾木塾 横倉 ☎090-1802-0017

##### ○水墨画、水彩画、書道

回第1・3金曜日(月2回) 午後1時30分～4時

場河辺市民センター  
費月額3,000円、入会金1,000円  
場泉心墨彩画会 原島 ☎33-4663

##### ○ギター

回土曜日(月3回) 午後1時～4時  
場大門市民センター ほか

対小学生以上  
内クラシックギターで練習。初心者、経験者問わず募集中。見学可

費月額3,500円  
場青梅ギターサークル 山田 ☎22-9170

##### ○俳句

回第1土曜日 午後1時～3時  
場住友金属鉱山アリーナ青梅

内プレバトに学んで俳句を作り、作品をお互いに批評し合う。

費月額1,000円  
場プレバトに学ぶ俳句教室 矢田部 ☎24-9382

##### ○ボクシングミット打ち

回日曜日 午後3時～5時  
場長淵市民センター、ネッツたまぐーセンター

対中学生～60歳程度※未成年者は親の承諾が必要。

内ボクシングのミット打ちで運動不足、ストレス解消しませんか。見学自由

定10人  
費1回500円  
場青梅ボクシングミット打ちクラブ 大室 ☎090-6305-5576、☎muro91318@gmail.com

#### ☆スポーツ協会だより

##### ○初心者弓道教室

回6月2日～7月14日の木曜日(7回) 午後7時30分～9時

場永山弓道場  
対15歳以上

定先着10人  
費15～18歳は2,000円、19歳以上は3,500円

内市弓道連盟主催、用具の用意あり  
場5月27日までにスポーツ協会事務局 ☎22-0827

##### ○第9回青梅オープンバドミントン大会 参加者募集

回6月26日(日) 午前9時から

場住友金属鉱山アリーナ青梅  
対15歳以上(中学生を除く)で主審・線審ができる方

内男子ダブルス、女子ダブルス、トリプル(女子のみ)の個人戦。男子…1部・2部・3部、50歳以上・60歳以上の部。女子…1部・2部・3部、トリプルは合計年齢①120歳以上②150歳以上③180歳以上(各最低年齢は①35歳②45歳③55歳)※年齢は大会当日時点

定先着150組  
費ダブルス1組3,000円、トリプル1組3,600円(保険代含む)※棄権の場合でも返金しません。

場ラケットショップフジ本店、支店へ申し込み  
場市バドミントン協会 坂田 ☎23-7815、☎s.shin.rin.0203@yahoo.ne.jp

ボランティアセンターから ☎23-7163 ☎23-7165  
郵送…〒198-0042 東青梅1-177-3

##### ○視覚障害者のためのスマホ、パソコン教室

回6月11日(土)、22日(水) 午後1時～3時30分

場福祉センター  
内視覚に障がいのある方

内JR東青梅駅に迎え可。画面が見えなくても便利にスマートフォン、パソコン活用。見学可

定先着5人  
場青梅ボランティア・市民活動センターへ申し込み

#### 掲載記事について

※内容の確認などは、直接各団体へお願いします。

## 青梅市の文化遺産65 多摩川の筏流し

市文化財保護指導員 小島みどり

青梅市の面積の約60%は森林です。そこから伐り出される木材は、江戸時代以前から建築用材として活用されてきました。木材を運搬する手段として、多摩川を利用し、筏に組んで河口まで運ぶ方法がとられてきました。筏の起源については明らかではありませんが、遠く木曾や相模の杣職人が伝えたものとも云われています。

市内の多摩川沿いの村々には、江戸時代初期から、筏師と呼ばれる材木業者と木を伐り、加工する杣職・木挽職、筏を組んで川を下る筏乗り(乗子)が多く住んでいました。

山で伐られた木は、土場と云う河原に集められて筏に組まれました。筏1枚は15mほどの長さで、約100本の木材を組み、筏1枚に乗りが1人で棹を操り、多摩川を下りました。筏流し唄に「きのう山下げ、きょう青梅下げ、あすは羽村の堰落し」と唄われている通り、筏は青梅から羽村、拝島府中、登戸、六郷と5、6日かけて運ばれて行きました。多摩川河口の六郷(大田区六郷)には筏宿があり、筏は筏宿から深川の材木問屋へ引き渡

されました。筏は、多い年で1年に6千枚も下っており、二俣尾村の名主の日記には、江戸時代の飢饉や凶作に苦しんでいた時期も筏のおかげで凌ぐことができたと言われています。

江戸時代から約300年間続いていた筏流しも、明治時代になり、鉄道による木材輸送が始まり、またトラックが普及してくると徐々に衰退し、昭和の初め頃になると見られなくなりしました。

筏乗りは、危険を伴う仕事でしたが、竿1本で筏を操る姿は、当時はいなせな職業と云われていたそうです。また、梅郷地区の梅の木は、筏乗りが下流から運んできたという説もあります。

青梅市郷土博物館では、7月3日まで企画展「青梅の林業と筏流し」多摩川とともに生きる」が開催されています。



筏流しの図